

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市広瀬文化センター	
2 指定管理者	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団	
3 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 20,454人(前年度比 80.9%) ※舞台機構設備改修工事により令和4年10月1日から令和5年3月31日までホールの利用を休止した。 令和3年度 25,295人 令和2年度 17,407人	
	《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施	
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・指定管理者に支払った費用 114,025千円 (111,431千円) ・その他市が負担した費用 192,415千円 (2,532千円)	
	《収入》 ・使用料収入 7,242千円 (8,938千円) ・その他収入 182千円 (115千円)	
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施(令和5年2月1日～令和5年2月28日) ・「ご意見箱」の設置(通年) ・「ご意見カード」の配付(利用の都度)	

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	ミニステージでの舞台発表「マイステージinひろせ」やオープンスペースを活用した展示「マイギャラリーinひろせ」は、地域の文化活動の場の提供・市民の交流促進などに貢献しており、令和4年度は19件のイベントに、昨年度よりも多い約12,700人が参加・来場した。音響や照明の演出サポート、展示レイアウトの提案や広報等、発表を成功させるための助力を惜しまず、結果としてサークル活動の活性化や施設の利用促進に繋がっている。	27/24
II 施設の運営管理体制	定期的な巡回や点検・補修、マニュアルの整備等により、日頃から安心・安全な施設運営のために尽力している。また、併設施設とともに「防火管理委員会」を設置し、有事の際にも適切な対応ができるよう、体制を整えている。さらに、積雪の多い地域であることから、早朝より歩道や階段、スロープの除雪作業を行うなど、施設周辺の歩行者の事故防止にも努めている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	施設を快適に利用できるように保守点検や清掃を実施し、安全で衛生的な状態を維持している。また、併設施設とともに「ごみ減量推進委員会」を設置して意識の向上を図っており、資源の有効活用のために割り箸やペットボトルキャップの分別を行うなど、積極的にリサイクルに取り組んでいる。その結果、令和4年度のリサイクル率は59.9%となった。	24/24
IV サービスの質の向上	休館日を利用した館内会議や、毎日実施している施設職員と常駐業者の打ち合わせなどで、館運営に関する様々な情報共有をすることで、円滑な運営を図っている。また、常設しているご意見箱や年に1回のアンケートのほか、利用時に「ご意見カード」を配付するなど、利用者が気軽に意見を述べられる仕組みをつくり、利便性向上に繋げている。	28/28
V 施設固有の基準	3年ぶりの開催となった「宮城地区まつり」では、ステージの音響設営や安全管理等のサポートのほか、駐車場内の誘導を担うなど、地域のイベントに積極的に協力している。また、併設施設や地域団体との連携を活かした事業や環境美化活動を実施することにより、様々な面で地域に貢献している。さらに、施設特性を活用した自主事業では、随所に参加者と共にイベントを創り上げるための工夫を凝らして、地域の文化活動の振興に寄与し、施設や地域の活性化に努めている。	7/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
<p>[施設の使用許可等について] 指定管理者として条例等を遵守し、施設の使用許可にあたっては公平・公正に取り扱い、個人情報については貴市・財団それぞれのセキュリティポリシーを遵守するなど、適切に管理しました。 また、新型コロナウイルス感染症ガイドラインに基づき、施設使用料の各種手続きなど、改訂毎の運営方法や諸手続きを遵守するとともに、ご利用の皆様への情報提供に努めました。</p> <p>[施設維持管理に関する取り組み] 定期的な巡視を行い、事故防止や危険箇所の早期発見等に取り組みました。 また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、ドアノブや手摺りなどの消毒を徹底し、手指用及び物品用消毒液や加湿器を設置するなど、安全面に配慮して運営しました。 今後予定されている大規模改修に向けては、最善の改修工事となるよう協力しました。</p> <p>[自主事業の実施について] 「広瀬から創ろう!!ブロードウェイ!!～パフォーマンス集団「白A」と一緒に～」や「ひろせサマーナイトコンサート2022～Candlelight Symphony&民俗芸能フェスティバル～」など、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、概ね計画どおりに開催することができました。 また、当文化センターも会場の一部となって行われる「宮城地区まつり」が3年ぶりに開催され、職員が実行委員として準備から当日の運営まで携わったほか、令和5年度開催予定の「広瀬小学校設立150周年記念イベント」にも実行委員として携わるなど、地域のイベントに専門知識を活かして役立てるよう取り組みました。 なお、10月から3月の間に舞台機構改修工事が実施され、「ミュージックフェスティバル「広瀬のひびき」」、「併設施設3館共催事業」、「バックヤードツアー」が未開催となりましたが、代替イベントとして「広瀬にひびけ!」を開催するなど、取り組みました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の運営や維持管理は、協定書や条例等を遵守して適切に行われている。施設や利用者の安全のため、定期的な巡回や点検を実施しているほか、施設周辺の歩行者の事故防止にも努めている。また、環境に配慮した運営のため、施設全体で意識向上を図っており、ごみの分別やリサイクルに積極的に取り組んでいる。</p> <p>サービス面では、施設関係者間の打ち合わせでの様々な情報共有に加えて、ご意見箱の設置や年1回のアンケート、利用時に配付する「ご意見カード」等により、利用者の意見を幅広く収集し、順次改善を行っていくことで、利便性や満足度の向上に努めており、円滑な運営ができています。</p> <p>自主事業や地域との関わりについては、地区唯一の劇場型ホールとして地域の文化芸術活動を支援し、その向上に寄与している。「マイステージinひろせ」や「マイギャラリーinひろせ」では、館内のミニステージやオープンスペースを文化芸術活動の発表の場として提供しており、演出や広報などにおける支援も充実している。多数の参加者・来場者が集うことで、市民の交流促進の場としての役割も果たしていると考えられる。さらに、地域イベントに積極的に協力しているほか、併設施設・地域団体と連携して魅力ある様々な事業を実施しており、それらの取り組みは、施設の利用促進や地域活性化に大いに貢献していると評価できる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>新型コロナウイルス感染症関連では、本市のガイドラインに基づいて、施設使用料の各種手続き等に適切に対応した。また、利用者への情報提供や感染対策を講じ、安心して施設を利用できるような体制を整えた。</p>

◎ 評価担当課(施設所管課): 青葉区宮城総合支所まちづくり推進課